

1. 件名：日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センターの事業者防災訓練報告について

2. 日時：令和4年2月14日 14:59 ～ 16:43

3. 場所：原子力規制庁3階 執務室

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤防災専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

和田専門職、宮地防災専門官

日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部危機管理課長、他5名

5. 要旨

日本原子力研究開発機構から、令和3年9月7日に実施した人形峠環境技術センターの原子力事業者防災訓練について、資料1に基づき防災訓練実施結果報告の概要説明があった。

具体的には、防災訓練の項目、防災訓練の内容、防災訓練の結果の概要、今後の原子力災害対策に向けた改善点についての説明であった。

原子力規制庁は、防災訓練の目的、防災訓練の内容についての評価がなされているか、今後の原子力災害対策に向けた改善点について課題と原因及びその対策が明らかになっているか確認を行った。この中で、訓練結果の概要及び個別評価において評価の根拠となる出典を明示すること、現地対策本部内における情報共有訓練においてEALの取り下げという表現をEALの非該当と訂正すること、過去の訓練を踏まえた改善点の評価において要素訓練で確認した項目についてはその旨を記載すること及び対策の記載は主語を明示し誰が実施するかを明確にすることを伝えた。

日本原子力研究開発機構から、上記指摘を踏まえた防災訓練実施結果報告書を取りまとめ、後日提出するとの回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 防災訓練の結果の概要（案）

(日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター)